

各位

プリVENTメディカル株式会社

5-アミノレブリン酸 (5-ALA) を用いたがんリスク評価共同研究成果報告

プリVENTメディカル株式会社（代表取締役：久米 慶）と子会社のプリVENTサイエンス株式会社（代表取締役：村上 孝司）は、SBI ファーマ株式会社（代表取締役 執行役員社長：北尾 吉孝）との共同研究成果について、2016年12月11日に開催された、第4回国際ALAポルフィリンシンポジウム（長崎）にて発表を行いましたのでお知らせします。

【研究概要】

5-ALAを摂取したがん患者では、尿中のポルフィリン関連物質（以下ポルフィリン）量が健常者に比べ増加することが報告されています¹⁾⁻³⁾。本研究では、5-ALAを摂取した健常者とがん患者の尿中ポルフィリン量から4段階のリスクランクを設定し、リスクランクが高くなるほど、がん患者の割合が健常者に比べ増えるという解析結果を報告しました。また、大腸がん、肺がん、婦人科がん等のがん患者において、健常者に比べ尿中ポルフィリン量が増加していることも報告しています。本研究成果は、5-ALAを摂取した方の尿中ポルフィリン量の統計解析方法が、がんのリスク評価の一助となることを示唆しています。

- 1) 特許第5836402号
- 2) Inoue K et al., Photodiagnosis Photodyn Ther. 2013 Dec;10(4)484-9.
- 3) Kamada Y et al., Anticancer Res. 2016 May;36(5)2445-50.

<The 4th International ALA and Porphyrin Symposium>

2016年12月11日於長崎大学

詳細：[SBI_Pharma_20161211.pdf](http://www.sbipharma.co.jp/pdf/SBI_Pharma_20161211.pdf) (http://www.sbipharma.co.jp/pdf/SBI_Pharma_20161211.pdf)

<発表者情報>

口演番号 S1-4

演題 ALA-PDS is useful for prescreen of cancer risk

発表者 ○Yoshinobu Fujita¹, Hideko Kazama¹, Eri Fujiwara¹, Urara Ohta³, Kiwamu Takahashi³, Masahiro Ishizuka³, Tohru Tanaka³ and Koji Murakami^{1,2}

- 1) Prevent Science Co., Ltd.
- 2) Prevent Medical Co., Ltd.
- 3) SBI Pharmaceuticals Co., Ltd.

プリベントメディカル株式会社は、今後も子会社のプリベントサイエンス株式会社の研究活動と情報発信を推進し、当社がん予防メディカルクラブ“まも～る”の品質向上に役立てて参ります。

以上

お問合せ：プリベントメディカル株式会社 広報部

〒103-0024

東京都中央区日本橋小舟町 9-18

エミネント人形町ビル 4 階

TEL：03-5643-8043 FAX：03-6685-1225

HP：[会社概要 \(http://preventme.co.jp/company_profile.php\)](http://preventme.co.jp/company_profile.php)